

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2024年3月29日

事業所名：チャイルドケアハースラーニング

アンケート期間：2024年2月1日～2024年2月22日

		はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0		十分なスペースを確保できていると思います。
2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0		十分確保できていると思います。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	4	0	・トイレまえに段差あがある ・室内の扉の前に段差がある	構造上2ヶ所段差があり、自発児童様にとっては大きな幅であるのでマットの使用や職員による介助や声かけにより対応しています。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	・部屋が区切れ、活動に合わせて開閉している ・室内が明るく窓が大きく快適	部屋が用途に合わせて3部屋に区切ることができ、窓も大きくて明るい室内で、快適な空間となっています。これからも毎日の清掃、整理整頓を怠らず、清潔で心地よく過ごせる空間を確保していきます。
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	・面談にも参加したり、面談後の報告会、モニタリングはスタッフ全員で評価し、ミーティングにて対象児童のカンファレンスをした後、原案の検討をチームで行っている ・会議で詳しくやっている	面談も参加できる職員はできるだけ多く参加したり、面談の内容の申し送りや議事録の作成、それを踏まえてのモニタリングをチーム全体で評価し、カンファレンスをミーティングで行っています。そのカンファレンスと元に原案を作成しなおし、その原案の見直しと確認を再度会議で検討して、計画書を作成しています。
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	・保護者評価は実施しているが要望が少なく無記名なので要望が実現しにくい	これからも、保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、ご家族支援の観点に立ち定期面談以外にも、電話や訪問ご要望があればいつでもご相談いただける環境を整えてまいります。
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		これからも公開してまいります。
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	3		今後も外部評価をつづけ、業務改善に努めてまいります。
9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	・以前に比べ機会が減っている ・午前中の利用児童が増えたので研修が減った	ZOOM研修や他施設の研修、他事業所との連携研修など、積極的に職員が興味を持った研修に自発的に参加できるよう努めてまいります。
10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0		丁寧な保護者面談を行い保護者様のニーズとご本人の課題をチーム全体で検討し、計画書を作成しています。
11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	標準化されたものを使用している	標準化されたアセスメントシートが重度心身障害児向けの傾向が強い内容となっているため、当事業所に作成した項目シートも追加しています。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1	3	・地域支援がたりていない ・よくわからない	各方面の支援者と連携しながら、ご家族支援とともに、具体的でわかりやすく、目標が達成されやすいご本人に寄り添った支援内容を設定していきます。

13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	・時間があるときは児童の計画書に目を通し支援内容を確認している	計画書の重要性と支援内容の把握のため、定期的に計画書の確認の時間を設け、職員全員が計画書の重要性と内容を十分に把握するため、定期的に内容を確認する時間を作り、児童様一人一人の計画書の内容を理解して支援できるよう努めています。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・一日のスケジュールがある程度決まったうえで担当制で行っている。利用児童によっての差があるので当日内容を調整している	ひと月前に活動スケジュールをチームで立案、作成したうえで、当日朝の会議にて利用児童に合わせて調整をしています。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・固定プログラムとその日の活動プログラムをつくっている ・その日の活動プログラムは、運動、感触、教材、制作、生活など項目を設定したうえで、内容はチームで決定しているので日々変化にとんだ活動ができています	これからも、継続していききたい固定プログラムと日々の活動プログラムにメリハリをつけ、内容が固定しないようにチームで立案して、当日のリーダーが調整し、変化に富んだ楽しめる内容が提供できるよう努力して参ります。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	・平日は集団活動をしてから、個別活動のスケジュールが多い ・児童の特性を見て、集団から個別、個別から集団に切り替える配慮をしている	計画書の目標に、個別活動による目標課題と集団活動による目標課題を設け、日々集団支援と個別支援を意識して療育にあたっています。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・朝ミーティングをやっている ・朝の会議でリーダーが内容説明や役割の説明をしてくれている	朝のミーティングにて個々の児童の支援内容を確認したうえで、当日の活動リーダーから活動の打ち合わせや説明をうけ、検討すべき点は職員全員で相談し内容の変更などを行っています。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	・支援終了時前に退勤するのでその後の詳細はわからず後日の申し送りとなってしまう	その日が休日の職員が翌日確認ができるよう書面にの申し送りを今まで以上に詳しく記載していきます。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・ノートは毎日書き保護者様へお渡ししているが個別支援内容の詳細の記録が毎日全員記録できていない ・太田ステージの個別の様子や活動時の様子を記録にとっている	当日の利用児童全員、毎日支援経過が記入できていませんが、できるだけ多くの児童の支援経過を連絡帳以外にも記録していきます。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・ミーティングなどで情報共有できている	これからも保護者面談とPDCAサイクルを滞りなく行っていき丁寧な計画書を作成していきます。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	・参加している	管理者のみでなく全員が多く参加できるようにしていきます。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	・学校の担任の先生や保育園の先生とは連携がよくとれている	相談支援員、学校、家庭、保育園、他事業所以外は連携していないため、さらに連携機関が広がるよう努力していきます。
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	0	7	・該当がない	今後さらに連携ができるように努めていきます。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	0	7	・該当がない	ご家族様を通して主治医や医療機関へ対応を仰いでいます。今後も継続して行いきます。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0	・お迎え時に少しでも情報共有できると良い ・保育園、幼稚園の様子を毎日迎え時に聞いている	今後も支援内容の情報共有に努めていきます。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	5	0	・担任の先生から申し送りが聞けない児童がいる ・相互理解を図る機会が欲しい ・毎日の迎えの時は様子を学校側に聞いている	今後も支援内容の情報共有に努め、こちらから面談や支援会議の開催のご提案ができるよう努力して参ります。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	・一定の事業所としか連絡をとりあえていない ・参加する機会が欲しい	限られた事業所としか交流がないため、交流を広げていき専門機関との連携にも努力していきます。

28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	・参加する機会が欲しい	取り入れていけるよう努力していきます。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	2	・子ども部会に参加してる ・事業所としては参加しているが参加したことがない人もいる	責任者だけでなく、多くの職員が管理者とともに参加できるよう積極的に参加して参ります。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	・保護者様にはできるだけメールではなく直接電話をし、声をきいて話すことを心がけている ・伝えたいことをまとめて伝えられている ・送迎の際にお母さまがいつもいない方もみえ、申し送りが直接できないことがある	送迎時の時間を大切に、丁寧な申し送りを毎回続け、直接お話できないことが多い保護者様には定期的な面談以外にも面談のお誘いをして、共通理解が深められるよう努めてまいります
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	7	0	・保護者様の悩みや不安なことを聞いて職員間で共有している	保護者様からの希望や相談には迅速に対応できていますが、こちらからの発信が少ないのが現状です。今後は発信の機会を増やせるよう努力していきます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・契約時に伝えている	今後も継続して丁寧な説明を行ってまいります。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	・管理者が保護者様と対面で説明している	今後も、計画書をご覧いただきながら丁寧な説明を行い内容をよく保護者様と確認しながら、同意いただけるよう努めてまいります
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・半年ごとに面談を丁寧にしている	今後もしっかり時間をとり、丁寧にご相談支援も継続していきます。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7	0	・父母会ができていない	保護者同士の連携は事業所として支援できていないため、保護者からの要望も伺いながら対応していきます。
36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・迅速な対応をするため管理者から電話連絡をすることが多い ・上長に相談し、職員間で共有し対応している	今後も即対応すること、丁寧に向き合う気持ちを大切に努力していきます。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・Instagramやアプリの連絡帳の全体お知らせで発信している	日々の活動内容が楽しく閲覧いただけるInstagramやイベントや会報誌のお知らせを連絡帳アプリで発信していきます。
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	・シュレッダーをかけている	これからも十分に注意していきます。
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	・お迎えの保護者様が多いので丁寧に話ができている	今後も保護者との意思の疎通や情報伝達に努力していきます。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	0		あまりできていないので努力していきます。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	3	0	・毎月15日と日にちを決めてしまっているため訓練に参加できていない児童もいる	毎月、火災、地震、台風等、内容をかえて防災訓練を行いその様子は当日の利用者様の連絡帳とInstagramに投稿しておりますが、利用者様への周知が足りない様子です。Instagramだけでなくアプリの連絡帳の全体のお知らせにも投稿していきます。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0		毎月の避難訓練のみしか実施できていないのでさらに必要な訓練とは何かを検討しながらしっかりと訓練を行ってまいります。
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	・全員に予防接種履歴の書類を記載していただいている	面談の際のアセスメントの更新時に必ず確認していますが、その途中の場合は保護者様からご報告いただけるようお願いしていきます。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	0	7		そのような場合は医師の指示書に基づいて対応いたします。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・朝礼で前日の確認、月のミーティングで当月の事例を再度検討している	毎朝のミーティングで前日の事例を共有、原因の追究や問題解決を話し合い、毎月のミーティングにて当月の事例を再度検討しています。

46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・社内研修の項目に入っている	社内研修では必須項目にしており、毎朝のミーティングにて前日の身体拘束に関する記録を確認しながら適切な対応ができるよう努めています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	0	・契約の時に説明し、計画書更新際に説明している	毎日の業務で身体拘束に関する記録をのこし、今後も計画書更新のたびに計画書に記載している身体拘束に関する説明を丁寧に行っていきます。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2024年3月29日

事業所名：チャイルドケアハースラーニング

アンケート期間：2024年2月1日～2024年2月22日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	・部屋を区切ることが出来る扉があるので活動に合わせてわけている	スペースは広く、また区切れることで活動内容に応じて調整し、ご利用者が快適に過ごせる環境を整えていきます。
2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	・今は十分な職員配置がなされている	基準の人員配置は満たしており業務に支障がないように配置はしていますが、人員不足の時間帯もあります。今後はスタッフのスキルを上げることで人員の調整をしていきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	0	・室内への入り口に高めの段差がある ・トイレからでた床が5センチ程の段差がある	2か所の段差については、声かけやマットを使用し対応しています。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	・ミーティングにて確認できている	PDCAサイクルに関して、管理者とスタッフで認識の差があり理解に乏しいスタッフもいるので、全員がPDCAサイクルの仕組みからしっかりと理解でき、充実させるようにしていきます。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・業務改善につなげられていない項目もある	今まで以上に保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、家族支援も充実させるべく定期面談以外にも電話や訪問等の支援も行っていきます。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0		今後也会報やホームページ等の公開を続けていきます。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	2		これからも評価結果を業務改善につなげていきます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	・内供研修が役に立っている ・以前よりも内部研修以外の研修が減った	できるだけ確保してきたがまだ足りていないので今後もしっかり研修の機会を確保できるよう努力していきます。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・職員間で情報をよく共有しあい観察や分析ができていると思う	丁寧な面談に基づいたアセスメントを取り、会議にて分析検討をした上で計画書を作成しています。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	・標準化されたアセスメントツールを使用しているが、それだけでは足りない項目を感じている	標準化されていますが、さらに詳細な内容も追加した方が良いので実践し記載しています。

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・担当制でその日のリーダーがプログラムを組むがある程度のスケジュールは固定となっている ・朝の申し送りで内容は毎日確認できている	今後も、担当が立てたプログラムを前月のミーティングにて確認し、個々で立案したプログラムをチームで検討していきます。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・リーダーを担当制にして、その日の担当リーダーが内容を考え変化にとんだものになるよう工夫している	活動のスケジュールは前月に作成しご利用者様が確認できるようになっており、あらかじめ活動内容のスケジュールをつくり内容が被らないようにしています。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0		変化に富んだ活動内容を提供しています。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0		部屋や環境も配慮して、個別と集団を組み合わせ計画しています。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0		今後も毎日継続していきます。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	・退勤時間がはやいので参加できていない	退勤時間にバラつきがあるので、申し送りノートの内容を詳しくしていきます。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0		電子連絡帳に毎日記録しています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0		面談、アセスメント、モニタリング、カンファレンス、原案の担当者会議、計画書の作成を半年のサイクルで遅滞なく行っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1	0	・複数組み合わせられていない日もある	平日も集団・個別活動以外に外出もできるだけ支援していけるよう努力していきます。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0		管理者だけでなくスタッフ全員が管理者に同行し、会議の経験ができるようにしていきます。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	・学校お迎えの時に担任の先生と丁寧に申し送りをしている	お迎え時だけではなく、学校の先生に事前にアポをとり管理者が情報共有する時間を設けるようにしていきます。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	7		対象外施設
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	0	・卒業後は連絡は取りあっていない	今後は、就学後も利用者様の状況に応じて、卒業された保育園、幼稚園との情報共有に努めていきます。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	0	7	・卒業生が何年も出ていない	卒業生が出た場合は積極的に情報提供をしていきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	・研修はしていない ・相談員さんの訪問がありその際、助言や意見交換をしている	相談支援員、学校、家庭、保育園、他事業所以外は連携していないので、さらに連携機関が広がるよう努力していきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	7	0	・交流したことがない	・交流の機会がないので、どのような交流が望ましいか検討していきます。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	0	・参加する人が決まっている（参加したことがない）	今後も積極的に参加していきます。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0		今後も保護者様との共通理解が持てるよう、しっかりとコミュニケーションをとっていきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	0		ニーズのあった保護者様には個別にて対応していますが、ペアレント・トレーニングへの取り組みができていないので、積極的に取り組んでいきたいと思っております。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	2	・契約時に丁寧に説明している	今後も丁寧に説明していきます。

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0		定期面談以外にも面談を行い、管理者だけでなくスタッフ全員が参加できる面談となるよう配慮し、保護者様の支援にも努めていきます。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7	0		保護者様同士の連携となる支援や父母会の開催ができていないので、父母会の開催を努力していきたくと思います。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	5	・苦情の経験がない	今後も苦情がないよう努めていきます。苦情がまだありませんが、その場合は保護者様に周知し、迅速かつ適切に対応していきます。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・会報はお配りしたり、キッズリーで園からお知らせしている	今後もアプリ連絡帳の全体お知らせや会報誌の発行配布をしていきます。
35	個人情報に十分注意しているか	7	1	0		これからも十分注意していきます。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		保護者様との情報伝達は内容によっては電話で迅速に行ったり、毎日の連絡帳や送迎時の際に丁寧に関わっています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	0		できていないので、どのように取り組んでいくか検討していきます。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	・マニュアルはあるが保護者様への周知には欠けている	マニュアルはありますが、保護者様への周知が十分ではなかったので今後は十分に説明していきます。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	・毎月15日と日にちを決めているのでたまたま利用がなく参加できていない児童もいる	防災訓練を行いつつ、非常時に備え今後も密に話し合いを行っていきたくと思います。消防署や警察などの協力も検討していきます。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・内部研修では必須項目にしている	内部研修や朝会にて確認しています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	・計画書にいてある ・毎日、当日利用児童の身体拘束についての記録を記載している	計画書の内容に盛り込み、計画書更新のたびに説明しています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	4	0	3		現在対象者はいませんが、対象者がいた場合は指示書に基づき対応します。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・ヒヤリハットの担当者がいる ・担当者が保管している ・毎月の会議で内容確認している	事例が起きたらヒヤリハットの記載、当日申し送りをし、事例を月ごとに保管、その月のミーティングにて再度問題や原因について話し合い、記録を保管しています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。